

報道関係者各位
プレスリリース

2021年2月24日
パーソルイノベーション株式会社
羽田第1ゾーンスマートシティ推進協議会
鹿島建設株式会社
大田区

**採択企業5社/チームを選出！「新たなスマートシティ実現」に向けた
ビジネスアイデアを募集するアイデアソン
「HANEDA INNOVATION CITY IDEATHON」
HICityでの実証実験を経て大田区～全国へ横展開、社会のアップデートへ**



2021.2.19 (Fri) @HANEDA INNOVATION CITY
「HANEDA INNOVATION CITY IDEATHON」

日本最大級のオープンイノベーションプラットフォーム「AUBA（アウバ）」を運営するeiicon company（所在地：東京都港区南青山、代表：中村 亜由子）と、羽田第1ゾーンスマートシティ推進協議会（会長：羽田みらい開発株式会社）、鹿島建設株式会社（所在地：東京都港区、代表：押味 至一）、大田区（所在地：東京都大田区蒲田、区長：松原 忠義）は、「新たなスマートシティ実現」に向けたビジネスアイデア創出を目指し2021年2月19日（金）に開催された「HANEDA INNOVATION CITY IDEATHON（羽田イノベーションシティアイデアソン：以下 本アイデアソン※）<https://techplay.jp/event/803721>」にて、インキュベーションに進む採択企業5社/チーム（LOOVIC、NEC（日本電気株式会社）、株式会社QBIT Robotics、感性AI株式会社、株式会社エクサウィザーズ）を選出しましたのでお知らせいたします。

本アイデアソンは、民間事業者と大田区の公民連携の下、新たなビジネスを創出するとともに、大田区が抱える地域課題を解決し、持続可能な都市の実現を目指し実施しております。

eiicon companyは、本アイデアソンの企画・設計・運用からPR戦略構築・専用Webサイト設置まで、運営全般を強かにサポートしております。

■「HANEDA INNOVATION CITY IDEATHON」選出社/チーム（テーマ順：敬称略）

☆最優秀賞（採択企業）

LOOVIC <https://loovic.com/>

提案タイトル：三次元の迷う・探すを無くす、新体感誘導サービス

◇採択企業

NEC（日本電気株式会社） <https://jpn.nec.com/>

提案タイトル：都市に止まり木を

◇採択企業

株式会社QBIT Robotics <https://www.qbit-robotics.jp/>

提案タイトル：“愛想のいい”移動販売ロボット

◇採択企業

感性AI株式会社 <https://www.kansei-ai.com/>

提案タイトル：どこでもロボットコンシェルジュ ～感性情報を活用できる街～

◇採択企業

株式会社エクサウィザーズ <https://exawizards.com/>

提案タイトル：ミルクューブで、HANEDA INNOVATION CITY のスマートライフを実現。

■今後の展望

選出アイデアごとにHANEDA INNOVATION CITY（以下 HICity：エイチアイシティ）での実装に向けたマッチング・インキュベーション・実証実験へ進みます。さらには、HICityをモデルケースとして、大田区をはじめとした街中への横展開など、社会のアップデートにも繋げてまいります。

■「HANEDA INNOVATION CITY IDEATHON」について < <https://techplay.jp/event/803721> >

羽田空港跡地第1ゾーンに2020年夏に誕生。世界中から人々が集まる玄関口として、日本の先端産業や文化産業を発信・創出を目指すエリア「HANEDA INNOVATION CITY（羽田イノベーションシティ 以下 HICity：エイチアイシティ）」※。

人、モビリティ、ロボティクスの位置情報と、バイタル情報や稼働状況の属性情報を組み合わせ、3Dモデル上でリアルタイムに確認できる空間情報データ連携基盤「3D K-Field」※を導入し、大田区の課題解決、さらには、よりよい社会の実現に資するスマートシティの先端的な取り組みを実証・実装するテストベッドとして展開しています。

この空間情報データ連携基盤「3D K-Field」を活用して、よりよい社会の実現に向けて、どのような課題解決・新規事業創出を目指せるか。

「HANEDA INNOVATION CITY IDEATHON」は、本構想をリードする各領域のメンターとビジネスアイデアをブラッシュアップする1日です。

※本アイデアソンは、総務省による「令和2年度 データ利活用型スマートシティ推進事業」のうちで実施される「羽田空港第1ゾーンスマートシティ空間情報データ連携基盤3D K-Field整備事業」の一環として行われるものです。

※「HANEDA INNOVATION CITY」について（羽田イノベーションシティ サイト）：

<https://haneda-innovation-city.com/about/>

※空間情報データ連携基盤「3D K-Field」とは（鹿島建設株式会社プレスリリース）：

<https://www.kajima.co.jp/news/press/202010/28a1-j.htm>

「3D K-Field」紹介動画（Youtube）：

<https://www.youtube.com/watch?v=FYxkAOcR60Y>

■ 「HANEDA INNOVATION CITY IDEATHON」 概要

□ 募集テーマ

HICityの空間情報データ連携基盤「3D K-Field」を活用し、よりよい社会を実現すべく、4つのテーマでスマートシティ実現に向けた課題解決・新規事業創出を目指すビジネスアイデアを募集します。

◇THEME01：スマートモビリティ

◇THEME02：スマートロボティクス

◇THEME03：スマートツーリズム

◇THEME04：スマートヘルスケア

□ 開催要項

- ・日時： 2021年2月19日（金） 10:00～19:30
- ・会場： HANEDA INNOVATION CITY 「HANEDA × PiO」（大田区羽田空港1丁目1-4）
- ・参加対象：
 - 1 アイデアの事業化に取り組むことのできる法人／チーム
 - 2 2021年2月19日（金）のアイデアソンに終日参加できる方
- ・参加費用：無料
- ・主催： 羽田第1ゾーンスマートシティ推進協議会

[https://www.mlit.go.jp/scpf/projects/docs/smartcityproject_mlit\(2\)%2005_haneda.pdf](https://www.mlit.go.jp/scpf/projects/docs/smartcityproject_mlit(2)%2005_haneda.pdf)

※上記URLリンクが途中で切れている場合は、お手数ですがインターネットブラウザのアドレスバーに貼り付けてアクセスをお試しください。

・後援：大田区

・パートナー企業：

株式会社マクニカ

TIS株式会社

株式会社NTTドコモ

富士フイルム株式会社

avatarin株式会社

・運営

鹿島建設株式会社

株式会社日本総合研究所

eiicon company

□ 「HANEDA INNOVATION CITY IDEATHON」メンター

- ・鹿島建設株式会社 開発事業本部事業部 事業部長 加藤 篤史氏
- ・鹿島建設株式会社 開発事業本部事業部 次長 田中 宏幸氏
- ・鹿島建設株式会社 開発事業本部事業部 忽那 知輝氏
- ・鹿島建設株式会社 建築管理本部 建築技術部 天沼 徹太郎氏
- ・株式会社マクニカ マクニカ営業統括本部 エバンジェリスト推進室 室長 峰尾 基次氏
- ・株式会社マクニカ イノベーション戦略事業本部 モビリティソリューション事業部 スマートモビリティ事業推進部 部長 福田 泰之氏
- ・TIS株式会社 AI&ロボティクスビジネスユニット プロデューサー 森広 英和氏
- ・TIS株式会社 AI&ロボティクスビジネスユニット 主任 中島 徹也氏
- ・株式会社NTTドコモ R&Dイノベーション本部 クロステック開発部 第四開発企画 担当課長 鈴木 喬氏
- ・富士フイルム株式会社 再生医療事業部 マネージャー 松田 周作氏
- ・avatarin株式会社 連携研究部 ディレクター 三木 一郎氏
- ・avatarin株式会社 ソリューション部 シニアマネージャー 筒 雅博氏
- ・eiicon company 代表/founder 中村 亜由子

■ 「HANEDA INNOVATION CITY IDEATHON」

<https://techplay.jp/event/803721>

■オープンイノベーション※1プラットフォーム「AUBA」※2について <https://auba.eiicon.net/>

「AUBA」は、「価値ある出会いが未来を創る」をテーマに、オープンイノベーションのパートナーを探ることができる、ビジネスマッチングプラットフォームです。

企業は、企業情報をはじめとするミッションや、事業成長に必要なリソースなどさまざまな情報を「AUBA」に登録することができます。それらの情報を発信し合い、企業同士が繋がることのできる場が「AUBA」です。

■事業を創るビジネスパーソンのための“事業を活性化するメディア”「TOMORUBA」※2 について <http://tomoruba.eiicon.net/>

eiicon companyが運営する「TOMORUBA」。全国各地あらゆる業界のスタートアップ・中小企業・大手企業から地方自治体・大学まで、資金調達・資金提供・共同研究などの様々な情報や事業を創るためのノウハウ情報などを配信しています。

■eiicon company概要

eiicon companyは、「オープンイノベーション」にチャレンジするすべての企業に対し、その取り組みを加速させる支援を実施しています。

- 1) 「AUBA」：自社ニーズ、シーズをオープン化し、ビジネスパートナー企業との出会い、繋がりを実現するオープンイノベーションプラットフォーム
 - 2) 「TOMORUBA」：事業を創るビジネスパーソンのための“事業を活性化するメディア”
 - 3) 「SHABERUBA」：「AUBA」が提供する、会員専用コミュニティ。バーチャルコワーキングスペースで会員同士の会話や商談、各種イベント参加やコミュニティ支援実施まで、オフラインでの活動をオンライン上で実現しています。
 - 4) 「event」：ビジネスパートナー企業との出会いの場をリアルに創出
 - 5) 「Sourcing Support」：専門コンサルタントがオープンイノベーションチャレンジを支援
- 以上5つの軸で、日本に新規事業創出手法「オープンイノベーション」を根付かせるサービスを提供しています。

名称：eiicon company (エイコンカンパニー)

代表：中村 亜由子

所在地：〒107-0062 東京都港区南青山1-15-5

事業内容：オープンイノベーションプラットフォーム「AUBA」の運営、イベント企画・支援サービス、ソーシングサービスなど

電話番号：03-6370-8360 (代表)

メールアドレス：info@eiicon.net

■運営会社

社名：パーソルイノベーション株式会社

本社所在地：〒107-0062 東京都港区南青山1-15-5

資本金：5,500万円 (2020年4月1日現在)

代表者：代表取締役社長 高橋 広敏

事業内容：新規事業創造・オープンイノベーション推進、グループ会社の経営計画・管理並びにそれに付帯する業務

※1：オープンイノベーション：

2003年（米）ヘンリー W. チェスブロウが提唱した、「企業内部と外部メディア・技術を組み合わせること
で、革新的な新しい価値を創り出す」イノベーション方法論。社内の資源に頼るばかりでなく、社外との連携を積極的に取り入れるべきであるという主張の方法です。

※2：AUBA、TOMORUBA：

2020年7月11日、オープンイノベーションプラットフォームeiiconは「AUBA」に、事業活性化メディアeiicon labは「TOMORUBA」にリブランディングいたしました。